

○インフルエンザワクチンについて Q&A

・お願い

13歳未満は母子手帳の持参をお願いします(忘れた場合は接種を中止することもあります)。

18歳未満の方も可能であれば、母子手帳の持参をお願いします。

キャンセルに関しては、なるべく早くお願いします。2時間前以降のキャンセルは、お手数ですがお電話をお願いします。

・効果および持続期間について

ワクチンの効果は、接種後2週間から効果を発揮します。およそ5カ月程度持続します。

・接種回数および接種の間隔について

日本(厚生労働省推奨)においては、

13歳以上：1回接種

6か月以上13歳未満：2回接種

2回接種の場合は、次回は2~4週後であれば良いですが、**基本的には3週後を推奨します。**

(3週間はあけた方が良いです：日本小児科学会より)。

(参考) WHO(世界保健機関)では：

9歳以上：1回接種

6か月以上9歳未満：過去に2回以上(1シーズン分)接種していれば1回で良いです。

当院の考え方としては、日本のやり方とWHOのやりかたのどちらが正しいというわけではなく、どちらでもよいという考えですが、流通量が不十分な場合は、多くの方にワクチンがいきわたるよう、ご配慮をお願いします。

※当院では2回目分の取り置き等を行いませんが、2回接種自体は予約があれば行います。

・他のワクチンとの接種間隔に関して(厚生省HPより)

新型コロナワクチン接種に関しては、前後2週あける必要があります。

(新型コロナワクチン接種からは2週間あける必要があります。反対に、コロナワクチン接種はインフルエンザワクチン接種後2週間あける必要があります。)

※モデルナの場合、理論上は10/1モデルナ①、10/15インフル、10/29モデルナ②は可能です。

それ以外のワクチンは患部の腫れや発熱等、体調の問題がなければ接種可能です。不活化ワクチンのため、生ワクチン接種後も特に制限はありません。

(厚労省より。令和2年10月から変更となっております)。